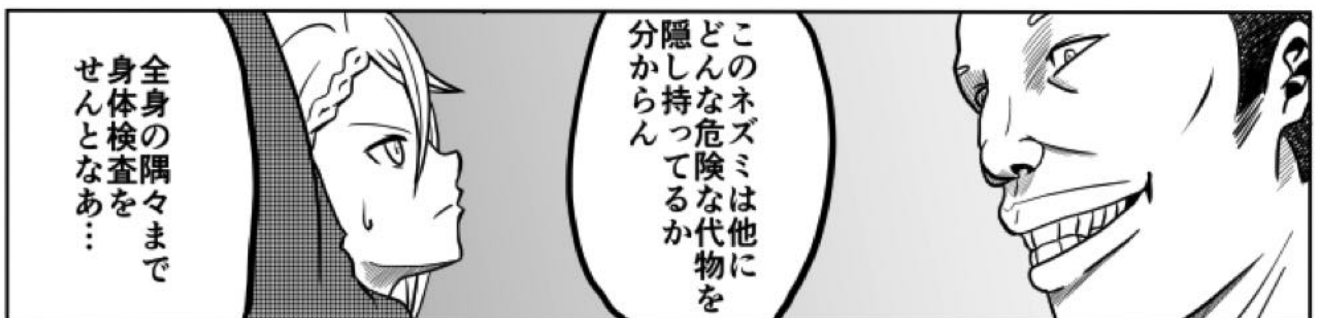


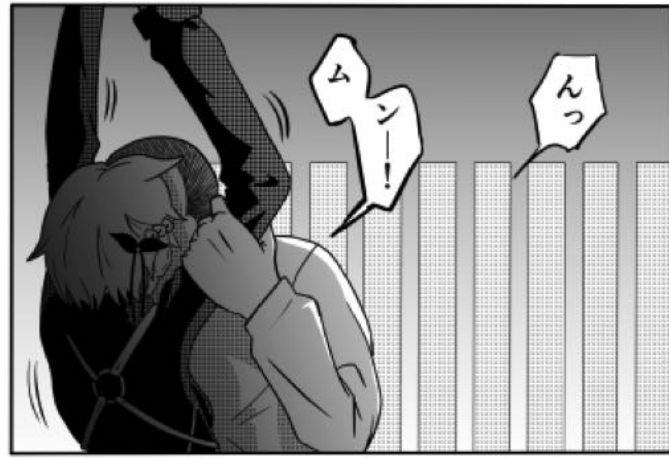
捕まっ  
たス  
パイ

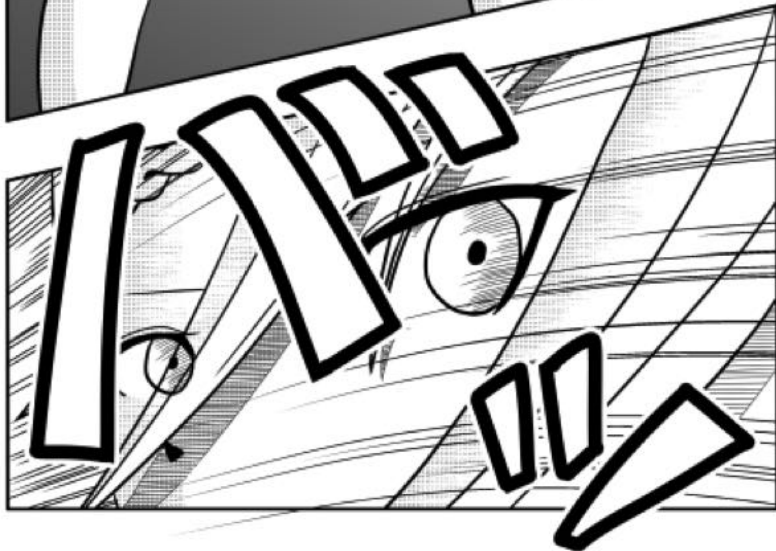
ダイスB













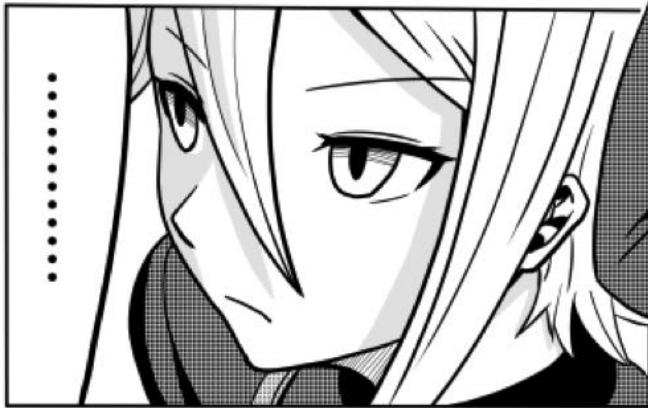




君が所属する組織について話してもらえないだろうか？



さて、さっそくだがどうかね…



.....



仕方ないが心苦しいが

無理矢理にでも答えてもらわねば



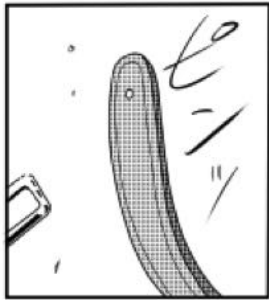
紳士的に相手を見せてもらうつもりだ

心配しなくていい



最初からそれが目的でしょ  
…このケダモノ！











やっ...

あぁ...あぁあぁあ!!

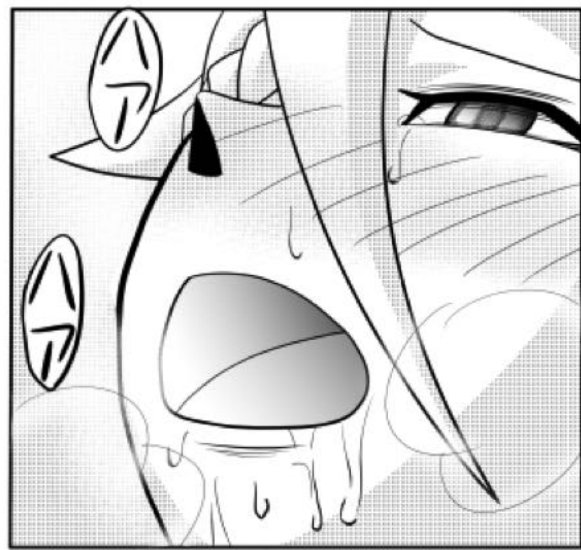
あんっ!!

クワッ



カチカチ

どうした?  
この程度で  
イってしまっただのかね?



仮にも諜報員ならば  
もう少し  
耐えると思ったが...  
共和国のスパイを  
過大評価していた  
ようだな







いやあああああ



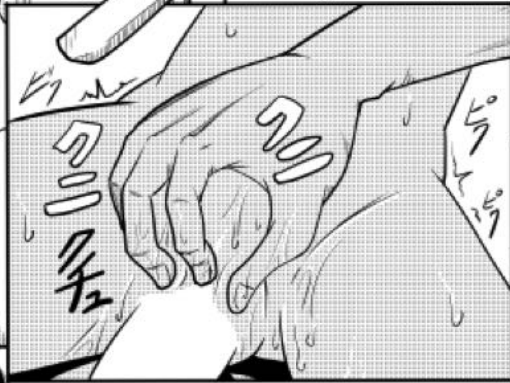
あぐっ...ああ!!

や痛っ...



んっ

んっ



ダメダメ  
この感覚  
はダメ!!

イヤ、  
そんなに  
激しくないで!!



ち、違う  
そんなわけ  
ない

どうやら  
いきそうな様だね



ん?  
おお...これは

あー  
あー







ああ、またイってしまっ  
駄目...イく!  
イく!イく!イく!!





あああ

あああ

んあ...

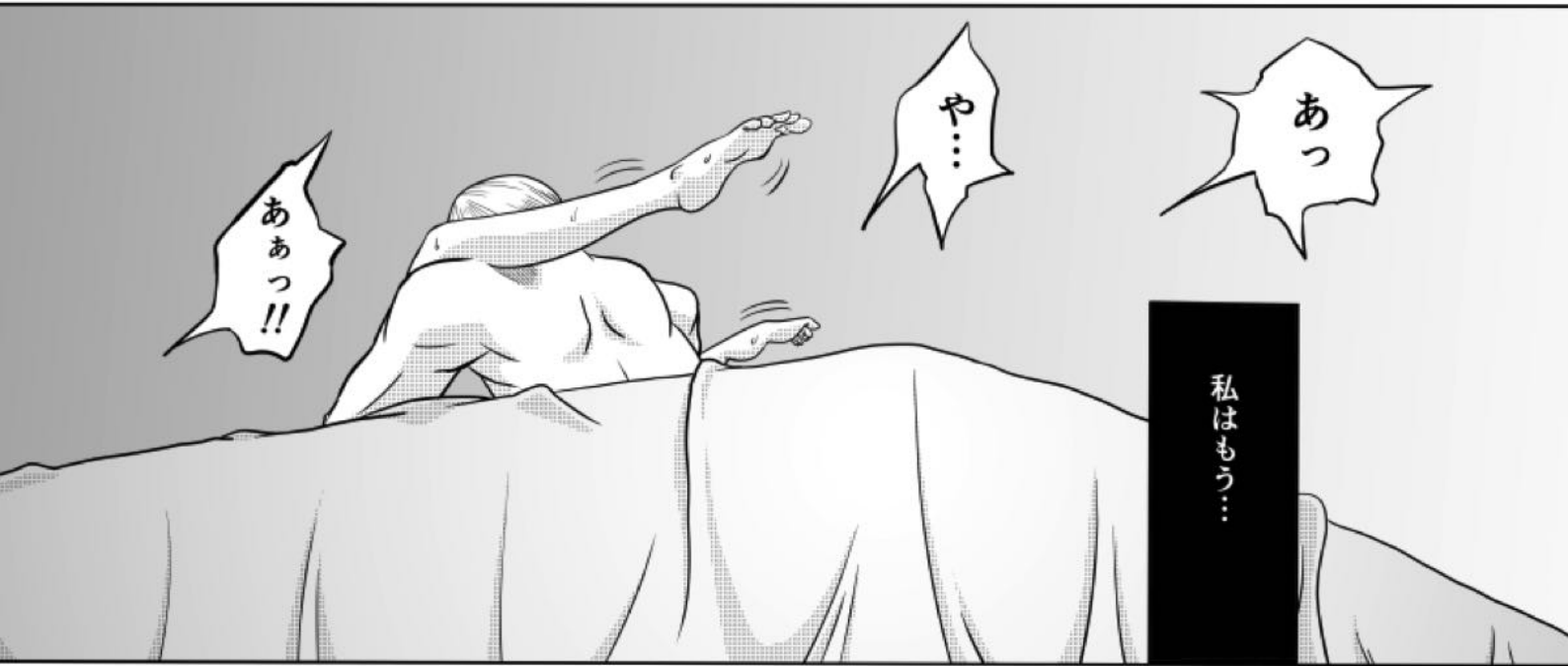
んあ...

んあ...

んあ...



ごめんなさい  
プリンセス…



私はもう…



元には  
戻れないかも  
知れない…

END